

国際高校の教育活動とは？

国際高校は、①情報化、②国際化 の二つを人材育成の基本テーマにしています。

それに基づき、①ICT教育 と ②英語教育 に力を注いでいます。でも、それらはコミュニケーションのツールに過ぎません。これら2つのツールを使って何をするかが大切なのです。

そこで、国際高校では、

- ① SDGs、ユネスコ活動、探究活動、などの校内外、教育課程内外の様々な学習活動を実施しています。
しかも、すべての教科学習に、SDGsに関連づけて横串を刺し、すべての学習に一層の意義付けをしています。



- ② それにより、「身の回りで起こる様々な問題を見つめ、分析し、課題を見つけ解決策を探る」(探究する心)が身に付きます。



- ③ こうして身に付けた「思考力、判断力」から形成されていく「自らの意見」を、ICTと英語という2つのコミュニケーション・ツールに乗せて堂々と発表、発信する力(「表現力」)を育成しています。



- ④ さらには、校内に形成された小さな「多文化共生社会」や姉妹校との交流、留学や海外研修を通して、学習の成果を試しながら、異文化との接触の中で、より柔軟でしなやかで、バランス感覚のある国際人になっていきます。



Be a Global Citizen!

この①～④の過程のすべてで培われる力が、国際高校の「21世紀型学力」なのです。

国際交流プログラム 内容（コロナ禍等のない平時の場合）と対象コース

プログラム	コース	国際英語コース		特進コース	フロンティアコース	
		英語特進クラス	留学特進クラス		グローバル	人文＆自然科学
国際理解講座（地球のステージ）	年間10回程度実施。国際的な救援活動についての講演（「地球のステージ」など）や、オールイングリッシュでのワークショップなどを実施し、国際的な視野を広げるとともに、生きた英語を学ぶ機会を提供しています。	◎	◎	◎	◎	◎
国際理解講座（地球のステージ以外）		◎	◎	○	◎	○
Empowerment Program （エンパワーメント・プログラム）	日本に留学中の海外大学生との5日間のセッションを通して、グローバル時代に必要な、適応力、思考力、積極性、リーダーシップを養います。彼らの学業への高い志と彼らと英語で繋がる楽しさを学びます。	◎	◎	◎	○	○
海外留学生受け入れ（ホームステイ）	毎年、短期・長期合わせて50名程度の留学生を受け入れています。ホストファミリー体験や交流を通じて異文化理解を深めるとともに、英語を学ぶ機会を提供しています。	○	○	○	○	○
姉妹校・協力校との相互訪問	本校は、アメリカ、オーストラリアなど世界6か国に10校の姉妹校・協力校を持っています。それらの学校との相互訪問は、異文化理解と英語力実践の格好の場となっています。	○	○	○	○	○
姉妹校・協力校等とのオンライン交流	姉妹校・協力校等とのオンライン会議アプリを用いた交流を実施し、授業や課外活動で研究した成果の共有や身に付けた英語力を試す機会を提供しています。	◎	◎	○	◎	○
1年次米国語学研修	国際英語コースの1年生は、アメリカで約3週間のホームステイをしながら語学研修をします。	◎	◎			
2年次韓国イングリッシュ・キャンプ	国際英語コースの2年生は韓国でのイングリッシュ・キャンプに参加します。	◎				
2年次研修旅行	特進コース、フロンティアコースの2年生は、滞在型・目的達成型の研修旅行に出かけます。各自が目的地を選択し、事前研修を経て、北海道、沖縄、ハワイ、オーストラリア、シンガポールなどに旅立ちます。			◎	◎	◎
2年次長期留学 （総合成績及び英語力の基準あり）	2年次から3年次にかけて、1年間の長期留学に出かけます。行き先はアメリカ、イギリスなどの英語圏だけでなく、ドイツ、オランダなどの非英語圏にも広がっています。留学しても3年間で卒業できます。		◎	○	○	○

◎ 全員対象 ○ 希望者対象